

2018年7月20日  
株式会社日立ソリューションズ

## エンドポイントにおける外部脅威対策の運用を行う 「MDR サービス for Cylance」を販売開始 EDR を活用し、ホワイトハッカーなどの専門技術者が監視から復旧までをワンストップで提供

株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:星野 達朗/以下、日立ソリューションズ)は、米国 Cylance Inc. (本社:米国カリフォルニア州、会長兼 CEO:Stuart McClure /以下、Cylance 社)の EDR\*1 である「CylanceOPTICS\*2」を活用し、エンドポイントにおける外部脅威対策の運用を行う「MDR\*3 サービス for Cylance」の販売を7月23日から開始します。

「MDR サービス for Cylance」では、「CylanceOPTICS」の分析結果などを基に、日立ソリューションズのセキュリティコンサルタントやホワイトハッカーといった専門技術者が、インシデントの監視を行い、インシデント発生時には、早期復旧、再発防止策の立案をオンサイトで支援します。

企業は、本サービスを利用することで、情報セキュリティ担当者の外部脅威に対する業務負荷を軽減すると同時に、高度で安心なセキュリティ対策を実現できます。

また、本サービスでは、システムの安全性と可用性を高めるため、株式会社日立システムズの SHIELD SOC\*4 のセキュリティアナリストによる監視と初動対策を行います。

日立ソリューションズは、今後も MDR サービスを充実していくことで、企業のエンドポイントにおける外部脅威対策を強化していきます。

\*1: Endpoint Detection and Responseの略で、エンドポイントにおける外部脅威を検出し、その調査・対策の支援機能

\*2: AI(人工知能)を活用したエンジンによる非常に高いマルウェア検知率を実現する「CylancePROTECT」に追加されたEDR機能

\*3: Managed Detection and Responseの略で、外部脅威対策の運用として、インシデント対応などを支援するサービス

\*4: お客様のシステムを24時間365日体制で運用・監視する日立システムズのセキュリティオペレーションセンター。

セキュリティアナリストによる高度な分析により、お客様システムのセキュリティインシデントの早期発見、迅速な解決、事業継続を支援

### ■ 背景

近年、サイバー攻撃が高度化・複雑化するにつれて、マルウェア感染を未然に防ぐエンドポイント製品の強化と合わせて、EDR 製品による対策が注目されています。

EDR 製品による対策では、エンドポイントセキュリティ対策製品が防御したマルウェアの侵入経路の把握や、インシデントが発生した場合の正常な状態への復旧支援や再発防止などが実現できます。しかし、これらの対策を実施するには、セキュリティに関する高度な知見やノウハウをもつ専門技術者が必要となりますが、企業ではそのような人材を確保するには、多大なコストがかかります。

そこで、これらの外部脅威対策を行うサービスとして、「CylanceOPTICS」を活用した「MDR サービス for Cylance」を提供します。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002東京都品川区東品川四丁目12番7号  
Tel:03-5780-2111 ホームページ: www.hitachi-solutions.co.jp/

日立ソリューションズ

## ■ 「MDRサービス for Cylance」の特長

### 1. 復旧支援や再発防止策までをワンストップで提供

日立ソリューションズのセキュリティコンサルタントが「CylanceOPTICS」の運用を行い、インシデントの監視から防御、復旧支援や再発防止策までワンストップで提供します。インシデント発生時には、セキュリティコンサルタントやホワイトハッカーがお客様と対面でヒアリングし、早期復旧、再発防止策の立案をオンサイトで支援します。

これにより、情報セキュリティ担当者の外部脅威に対する業務負荷を軽減すると同時に、安心してセキュリティ体制を構築できます。

### 2. 24時間365日の体制でお客様をサポート

日立システムズの SHIELD SOC で提供する 24時間365日のサポート体制により、インシデント発生時の対応をサポートします。

インシデントが発生した場合は、問題のある端末を遠隔から操作して、ネットワークから隔離するなど、迅速な初動対応で被害の拡大を軽減します。

### 3. マルウェアの侵入経路や影響範囲のレポートを提供

日立ソリューションズのセキュリティコンサルタントやホワイトハッカーが「CylanceOPTICS」の調査・分析結果を活用し、マルウェアがどのような経路で侵入してきたか、どこに潜伏しているかなどの痕跡をもとに、侵入経路や感染の影響範囲などを特定したレポートを提供します。

これにより、企業の情報セキュリティ担当者は、レポートの内容を基に対策していくことで、専門知識がなくても高度なセキュリティ対策を実施できます。

## ■ 提供価格 個別見積

## ■ 販売開始時期 2018年7月23日

## ■ 「MDR サービス for Cylance」の URL

[www.hitachi-solutions.co.jp/cylance/sp/product/mdr/](http://www.hitachi-solutions.co.jp/cylance/sp/product/mdr/)

「CylanceOPTICS」の導入から運用、調査・解析までをトータルにサポートします。

## ■ 日立ソリューションズの「エンドポイントセキュリティ」について

日立ソリューションズは、企業のエンドポイントにおけるセキュリティ対策を総合的に支援するため、「情報資産保護」と「外部脅威対策」の二つの軸で「エンドポイントセキュリティ」を体系化しています。

特に市場が急成長している外部脅威対策は、EDR を追加した「次世代エンドポイントセキュリティ」をワンストップで提供します。

このたび販売を開始する「MDR サービス for Cylance」は、「次世代エンドポイントセキュリティ」を実現するサービスです。

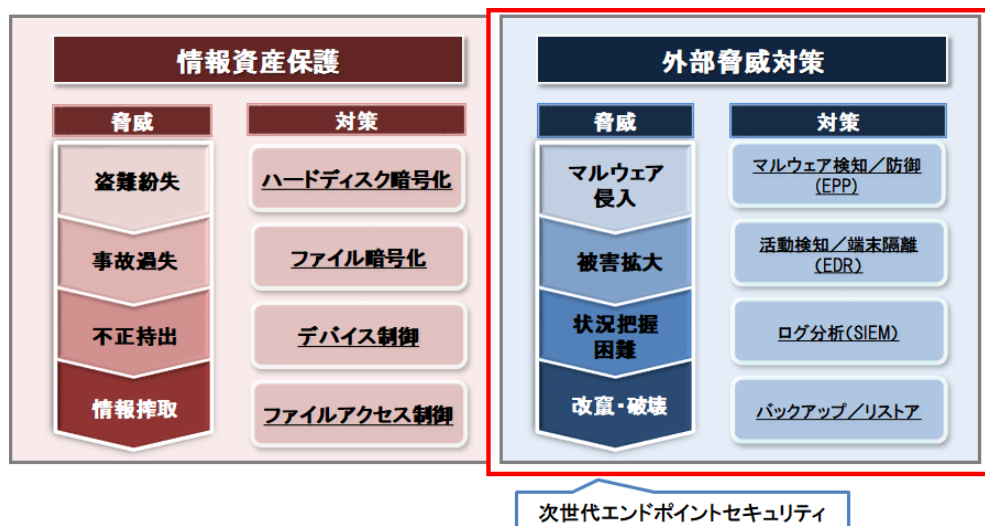


図 日立ソリューションズの「エンドポイントセキュリティ」について

### ■ 日立システムズと連携したサイバー攻撃対応BCPソリューションについて

日立ソリューションズは日立システムズと連携し、2018年1月からサイバー攻撃に特化したBCPの策定からBCPに沿ったセキュリティ対策の実施、監視運用、復旧までをトータルにサポートし、企業の事業継続を支援するソリューションを提供しています。このたび販売を開始する「MDR サービス for Cylance」についても本ソリューションのメニューのひとつとしてエンドポイント向けのセキュリティ対策、監視運用を提供します。

### ■ 商品・サービスに関するお問い合わせ先

ホームページ: [www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/](http://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/) Tel:0120-571-488

### ■ 報道機関からのお問い合わせ先

担当部署: 経営企画本部 広報・宣伝部

担当者: 廣納(ひろのう)、安藤

Tel:03-5479-5013 Fax:03-5780-6455 E-mail:[koho@hitachi-solutions.com](mailto:koho@hitachi-solutions.com)

日立ソリューションズ グループは、お客様の業務ライフサイクルにわたり、豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する「ハイブリッドインテグレーション」を実現します。

- ※ Cylance、CylancePROTECT、CylanceOPTICS は、Cylance Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ※ SHIELD は、株式会社日立システムズの登録商標です。
- ※ ハイブリッドインテグレーションは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。
- ※ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

-----  
このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。  
-----